

栃木市監査委員告示第26号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による定例監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり公表いたします。

平成28年11月29日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄

栃木市監査委員 天 谷 浩 明

1. 監査の実施日 平成28年11月25日
2. 監査の対象 教育部
教育総務課 学校教育課 学校施設課
保健給食課
3. 監査の方法
平成28年10月末日までに執行された事務事業について、関係する帳簿類、証ひょう書類の提出を求め、その効率性と適法性等を照査、検討し、関係職員の説明を聴取して実施した。
4. 監査の結果
次のとおり

教育部

◎ 教育総務課

1. 事務組織及び職員

教育総務課には2係が置かれ、課長ほか8名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

教育総務係では、教育委員会会議の開催、調査統計事務、奨学金貸与事務、要保護及び準要保護児童・生徒就学援助事業等に関する事務が行われた。

教育政策係では、点検評価委員会の開催、小規模特認校制度の実施、適正配置事業、学校運営協議会制度導入等に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 9,369,000 円に対し、収入済額 3,295 円で 0.04%の収入率である。

その主なものは、藤岡教育施設敷地使用料である。

一般会計の歳出は、予算現額 72,494,000 円に対し、支出負担行為額 41,469,483 円で 57.20%の執行率である。

その主なものは、入学資金預託金貸付金、就学援助費・特別支援教育就学奨励費、私学振興補助金、学校共済組合負担金、教育委員報酬である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 学校教育課

1. 事務組織及び職員

学校教育課には2係が置かれ、課長ほか20名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学務係では、教職員の人事関係事務、理科教育等設備整備事業、教科書無償給与事務、教師用教科書及び指導書等購入貸与事務、学齢児童及び生徒の就学に関する事務、学校支援員派遣事業、学校評議員制度実施事業、学籍事務等に関する事務が行われた。

指導係では、学校訪問指導、教育講演会の開催、人権教育研修、教育研究所事業、小中学校英語教育事業、不登校適応指導教室運営に関する事務、学校教育支援専門員配置事業、国際交流事業、運動部活動サポート事業、小中一貫教育推進事業等に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額8,046,000円に対し、収入はなかった。

一般会計の歳出は、予算現額270,171,000円に対し、支出負担行為額151,085,437円で執行率55.92%である。

その主なものは、教師用教科書・指導書購入費、学校支援員報酬、臨海自然教室バス借上料、夢のある学校づくり補助金、学校教育指導員報酬、外国語指導助手報酬、個別指導通級教室指導員報酬、スクールソーシャルワーカー報酬である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 学校施設課

1. 事務組織及び職員

学校施設課には2係が置かれ、課長ほか12名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学校管理係では、小中学校の共通管理運営費の手当、各種行事及びクラブ活動の支援、小中学校教育用コンピュータの導入、緊急メール配信システムの整備等に関する事務が行われた。

施設営繕係では、小中学校施設整備事業、大平南小学校校舎整備事業、大平中学校校舎等整備事業、小学校普通教室エアコン設置事業、小学校洋式トイレ改修事業等に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 318,351,000 円に対し、収入済額 3,835,697 円で 1.20% の収入率である。

その主なものは、太陽光発電屋根貸出し使用料である。

一般会計の歳出は、予算現額 2,900,912,000 円に対し、支出負担行為額 2,098,528,376 円で 72.34% の執行率である。

その主なものは、小中学校運営費における学校図書事務員報酬、電気・水道料、各学校修繕工事費、警備等学校管理業務委託料、学校用地賃借料及び学校行事等交付金、小中学校コンピュータ管理費における教育用コンピュータリース料、大平南小学校校舎整備工事請負費、大平中学校校舎等整備事業費における工事監理業務委託料、仮設校舎賃借料及び改築建築等工事請負費、小学校普通教室等エアコン設置工事請負費、小学校洋式トイレ改修工事請負費である。

一般会計の歳入（繰越明許）は、予算現額 17,874,000 円に対し、収入済額 17,437,000 円で 97.56% の収入率である。

その主なものは、公立学校施設災害復旧費国庫負担金である。

一般会計の歳出（繰越明許）は、予算現額 38,194,000 円に対し、支出負担行為額 29,193,200 円で 76.43% の執行率である。

その主なものは、平成27年豪雨災害による部屋小及び栃木第三小災害復旧工事請負費である。

一般会計の歳入（通次繰越）は、予算現額 242,035,000 円に対し、収入はなかった。

一般会計の歳出（通次繰越）は、予算現額 852,530,000 円に対し、支出負担行為額 776,066,000 円で 91.03% の執行率である。

その主なものは、大平中学校校舎等整備事業費における工事監理業務委託料及び改築建築等工事請負費である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 保健給食課

1. 事務組織及び職員

保健給食課には2係が置かれ、課長ほか20名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学校保健係では、学校環境衛生事業、健康診断事業、むし歯予防事業、学校災害共済給付事業、栃木地区学校心臓健診委員会等に関する事務が行われた。

学校給食係では、学校給食事業、学校給食の調理及び配送業務における民間委託事業等に関する事務が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 687,219,000 円に対し、収入済額 266,341,701 円で 38.76%の執行率である。

その主なものは、日本スポーツ振興センター負担金、学校給食費である。

一般会計の歳出は、予算現額 1,252,697,000 円に対し、支出負担行為額 726,433,851 円で執行率 57.99%である。

その主なものは、学校医等報酬、日本スポーツ振興センター災害共済負担金、健康診断等委託料、学校給食事業費における臨時職員賃金、給食用消耗品代、燃料費、電気・水道料、器具修繕料、施設設備補修費、賄材料費、施設保守管理等委託料及び調理機器等備品購入費、学校給食調理業務民間委託費における調理及び配送業務委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。